

【令和2年度各会計予算の専決処分に係る市長報告説明要旨】

(R2.9.2)

令和2年度伊丹市一般会計補正予算（第7号）についてありますが、本件は、第1条、歳入歳出予算の補正で、歳入歳出にそれぞれ4億3,127万5千円を追加し、歳入歳出予算の総額を1,033億9,094万円とする措置を講じたものであります。

その主な内容は、財政調整基金からの繰入金や諸収入を財源といたしまして、「新型コロナウイルス感染症への緊急対応策」として実施する、キャッシュレス決済の推進を図るためのポイント還元事業や、国の特別定額給付金の対象とならない、新生児に対する市独自の特別支援給付金の給付、また、芸術文化公演の再開を支援するための経費等について所要の措置を講じたものであり、その処置に緊急を要しましたので、去る7月16日、専決処分をもって処置いたしましたものであります。